

様式 9-3

29.4.01

内部監査報告書

確認	確認	受付	被監査部課			内部監査チーム		
								
作成日	平成 29 年 8 月 14 日		被監査課		鼎自治振興センター			
監査日時	平成 29 年 8 月 9 日 15 時 15 分～17 時 00 分		被監査者		松下 英喜			
内部監査員氏名	原 章 倉田 司		相互内部監査員 所属及び氏名		日本検査キューエイ株式会社 福田 丈雄			
指摘区分	章番号	指摘の内容						
マニアル 7.1 賞賛事項	6. 2. 1	職員の昼食にリターナル容器を利用し、廃棄物の発生抑制を図る取組は、高い実施率を維持しており、環境に対する職員の意識の啓発につながっている。						
マニアル 7. 2 改善の機会	①是正処置を要する改善の機会（不適合） → 様式9-4「改善の機会対策報告書」作成 ②被監査課に対する改善の提案 → 様式9-4作成不要							
①是正処置を要する改善の機会（不適合） ・是正処置は監査日から 2 か月以内に完了		該当なし						
②被監査課に対する改善の提案	6. 2. 1	【改善提案に対する処理状況は、翌年度の内部監査で確認します。】 ・環境目標の設定に当たっては、環境方針を踏まえて、目標の達成により何をを目指すのかを明確にすべきである。						
マニアル 7. 3 気づき事項 (軽微な文書上の不備等)	4. 5. 1	【気づき事項に対する処理状況は、翌年度の内部監査で確認します。】 ・平成 28 年度の重点管理項目の目標が達成できなかったが、原因を記録の不徹底としている。目標設定も含めて原因の分析と是正の方法の検討を考えるべきである。						
マニアル 7. 4 システム提案 (事務局への提案 具体的な解決方法を含む。)	4. 1	・自治振興センターにおいても、組織の状況、利害関係者のニーズ及び期待の理解やリスク及び機会の特定について、様式 4 「環境に関する組織の状況等の検討表」を作成することが必要ではないか。						
その他の特記事項								
市民協働環境部長 処 理 欄	賞賛事項の水平展開		指 示	確 認				
	要・否							

【注】 1 内部監査員は、監査実施後 7 日以内にチームリーダーに報告します。

2 この環境記録は、市民協働環境部長、事務局の確認後、各課で保管します。